

放射線技術科支部会報

Vol.12 1999年5月7日発行

発行人 末森慎治（1期生）
編集集 黒住 晃（4期生）
編集発行 川崎医療短期大学同窓会
（松丘会）放射線技術科支部
〒701-0194 倉敷市松島316
☎086-462-1111（3055）
印刷 西日本法規出版㈱

同窓会の一年と自分の役割

川崎医療短期大学同窓会放射線技術科支部 支部長 末 森 慎 治（1期生）

同窓生の皆様には日々精進をされていることと思います。

さて、放射線技術科支部も早いものでこの3月に20期生の卒業生が同窓会に加わり会員総数1046名の大きな会になりました。また、本年度は大きな事業項目が3点あります。最初に放射線技術科支部発足20周年に当たり、従来より行っております同窓会活動に加え7月25日（日）には記念式典、ならびに記念パーティーを開催いたします。現在各役員の方々の協力を得て会員の皆様楽しんでいただけるような内容にすべく努力をさせていただいております。少し記念式典での内容にふれておきたいと思います。この中で記念講演には国立岡山病院の田中信一郎先生に「臓器移植における医療従事者の役割」と題して講演をお願いしております。先生は、日本移植学会評議員で(株)日本臓器移植ネットワーク中四国ブロックセンター事務局長もされております。昨今日本で初めて高知県から臓器移植提供者があり世間をさわがせましたがその中で我々医療従事者にも考えなければならないことがあると思います。またこれは医師だけの問題だけではなく、我々にもできることがあるかと思ひます。指示待ち人間にならないためにも是非参加していただき色々と教を頂こうではありませんか。記念パーティーでは今までお世話になった先生方をお招きし色々趣向を凝らしたパーティーになるよう考えております。また、日頃疑問に思っていることや自分自身の意見を話してみたいはかがでしょうか。幸いお世話になった先生方もおいで下さいますので学生の時には話せなかった想いなどを話してみるのもいいことだと思います。形式の決まったおきまりのパーティーではなく放射線技術科支部らしい会員主体の楽しいひとときをつくらうではありませんか。次に本年度中に放射線技術科支部の総会を開催いたします。通常は代表者をもって総会に変えていましたが3番目の大きな事業項目の役員改選に伴う選挙事業がありますので全体の総会を行います。5年ぶりの総会になりますので参加できる方々は是非参加していただき意見を述べて欲しいと思ひます。これから先の放射線技術科支部同窓会の方向性をどこに向けるのか、また、今後の活動方針をどこにおくのか、今以上に有意義な会に発展させていく上でも重要な総会となると思ひます。もちろん今後の役員の方々の努力にすべてがかかってはいますがこの役員を選任するのは会員一人一人であることにはかわりはないと思ひます。

その他に会員の皆様にお知らせしておきたいのは、放射線技術科支部同窓会には地域支部が2つあります。6月下旬には讃岐会（高松市）で総会が開催される予定になっております。一泊でキャンプ場のバンガローを借りて家族同伴の参加が出来るようになる予定だそうです。このように親交を深めるためのイベントを含めて開催していただくことは大変喜ばしいことと思ひます。また、11月下旬には倉友会が総会を開催する予定になっています。この会も一泊で学術発表会を予定しておられるとのこと。是非両方の会にも参加をしてみたいはかがでしょうか。どちらの会も川崎医療短期大学放射線技術科の卒業生であれば参加が出来ます。なお、詳しい日程等がお知りになりたい会員の方は支

部長にお電話いただければお教えいたします。

さて、今までは同窓会のこの一年の流れをお知らせいたしました。近年社会情勢が大変きびしくなり新卒でありながら就職もままならない時代です。今のこの時代で求められる人材は何か、お考えになったことはありますか。色々な書物や新聞等で多くのことが書かれていますが自己中心的な考えでは生き残ることは出来なくなる時代ではないのでしょうか。医療人として、それが社会からまた医療の現場から必要とされるか否かは自分自身がどれだけ努力したかに関わるのではないかと思います。ある人が私に「給料はどれだけ我慢をしたかの報酬である」と、また、ある人は「策略（根回し）無くしていい想いをする事は出来ない」、確かにお二人の考えには共感するところがあります。この言葉はお二人の別々のタイプが言葉として現れていると思いますが、皆さんはどのようにお考えでしょうか。少なくとも私は与えられたことだけをしている人よりは自ら進んでチャンスがあれば行動に移す事が大切であると信じています。最近とみに傍観者が多く感じられるのは私だけでしょうか。自分の知らないことは自ら飛び込んで学ぶ姿勢を持つべきであろうと思います。何も偉い先生に教えを得なくても周りを見て下さい。あなたのそばには同窓生がいませんか。母校もあります。これからどうすべきかは自らが考え、そして自分の役割は、課題は何かを議論してみるのもよいことではないでしょうか。

最後に7月25日の記念式典ならびに記念パーティーでお会いできることを楽しみにしております。

平成11年3月吉日

20周年記念事業について

松丘会放射線技術科支部 副支部長

20周年記念事業 総務 荒尾 信一（8期生）

今春、私たち川崎医療短期大学同窓会放射線技術科支部は第20期の卒業生が入会し、発足20周年というひとつの節目を迎えることとなりました。わが放射線技術科支部では約2年前より、この喜ばしい機会に併せて、記念事業を催すよう計画をすすめてまいりました。このたびは、支部会報において20周年記念事業に対しての概略とここまでの推移、当日出席のご案内のスペースをいただきましたのでご紹介させていただきたいと思っております。

この事業の発端は、5年前の支部総会后、末森支部長より「発足20周年の時期に支部として何か記念となる事業を実施してはどうか」という提案があり、その後、運営委員会で「事業内容」、「開催時期」、「運営スタッフ」等、実施する方向で検討を行ってまいりました。平成9年度の代表者会において20周年記念事業を計画するにあたって、支部役員および各期代表者によって組織が結成され、これまでに4～5回、会議を開いて準備を進めております。

記念事業の日程は、平成11年7月25日（日）、会場はJR岡山駅隣接の「ホテル グランヴィア岡山」です。記念事業の内容は、もうすでにご案内しております「記念講演」、「記念式典」および「記念パーティ」と「記念品」、「記念誌」です。

「記念講演」では、どのような内容で実施するか検討した結果、「臓器移植」に関する講演をお願いする運びとなりました。今年に入ってから特にマスコミ等に大きく取り上げられており、思いがけずタイムリーな内容となってしまう、私も非常に楽しみにしております。「記念式典」では、本学でお世話になった先生方、放射線技師の方々にご出席いただくようご依頼申し上げます。また、長い間、放射線技術科支部でご活躍下さっている末森慎治支部長に「同窓会放射線技術科支部20年の歩み」というテーマでスピーチをお願いしております。「記念パーティ」は、懐かしいご来賓の方々や先輩、後輩、同期生とご一緒に学生時代のことや卒業後のことなどについて楽しく語り合えるような

パーティとなるよう計画を進めております。また、パーティではご家族の出席も可能です。「記念品」は当日、御出席下さった方にお渡しするように準備しております。そして、この20周年の記念事業にまとめとして「記念誌」を発行いたします。この記念誌は、当日御出席の方には、後日郵送にてお渡しいたします。また、当日出席できなかった方にも実費にて販売する予定にしております。

この20周年の記念事業は、放射線技術科支部発足以来初めての大きなイベントとなるわけですが、振り返ってみて「ああ、よかったなあ」と言っていただけのようなものになるように奮闘していきたいと思っています。そのためには、運営側の頑張りのみならず、もちろんですが、少しでも多くの会員の皆様のご出席が事業を盛り上げるための第一歩となると考えています。「久しぶりに岡山に行ってみようか」「懐かしいあの人に会いたいなあ」という気持ちが少しでも浮かんできたら、ぜひ、今からご計画いただければと願っております。

平成10年度香川県地域支部総会に参加して

倉敷中央病院 山本浩之（5期生代表者）

平成10年7月4日、高松市のマリンパレスさぬきにおいて、昨年発足した香川県地域支部の第2回讃岐会総会が開催されました。出席者は17名でした。総会では議事及び今後の活動についての議論がなされ、平成10年度は会員家族を含めたレクリエーションや小旅行を計画するそうです。また、讃岐会岩元支部長は“今後とも職場の悩みや勉強に至るまで幅広いコミュニケーションをとり、会員の皆さんに少しでもお役に立ちたい”と述べられていました。総会に引き続き会員演題発表が行われました。「MRIの基礎と使用経験」2期の高橋徹さん（高松赤十字病院）、「放射線管理計測」4期の小川和郎さん（香川医科大学付属病院）、わかりやすく、ユニークな発表で大変勉強になりました。予定時間を少しオーバーして懇親会が始まり、酒を酌み交わしながら（私はウーロン茶）学生時代や仕事のこと、末森支部長の川短近況報告 and オフレコ話等、いろんな話を聞くことができとても楽しかったです。

今回の総会では、同期の出席もなく（3人はいるはずだが…）私には初対面の先輩や後輩の方々ばかりでしたが、皆さん気軽に声をかけてくれてました。讃岐会の皆さんは本当に気さくで優しい人達ばかりでした。今後の讃岐会の御発展を心よりお祈り致します。平成10年8月吉日

第10回倉友会総会に参加して

松丘会放射線技術科支部 監査 富田正二（4期生）

平成10年11月28日 晴天に恵まれた日 別府市において開かれた第10回倉友会総会に参加させていただく機会を得ましたので、話には聞いていたがどんな会なのか期待をもって出席させていただきました。

まず、学術発表において…1期生の小川正人氏によるお話の中“生きがいをもって、リストラにならないよう自分を磨く”ということはわかっていたこととはいえ、おろそかにしていた自分の頭を殴られた気持ちでした。フィードバックできる情報を多く提供することが必要であること、文献に頼るのではなく自分の経験を生かしていくことが重要なことなど色々再認識させられるお話をしていただきました。そしてこの倉友会は、上下の関係なくいつでも、何でも質問しあえる自己啓発の会であるという事実を知りました。

続いて総会がおこなわれ、会長挨拶の中、出席が頭打ちになりかけている。何かかわったことをして会を盛大にしたいとの意見が出されました。

平成10年度事業報告では、9回総会を湯田温泉で行ない、6月に新入会員の歓迎会を小倉で実施、

10月に会誌10号を発送したことなどが報告されました。

会務報告では、会員数が19期15名が加わり216名会誌等発送中止が44名のため実勢172名であること、会費納入率は36%と例年並みであることなどが報告されました。

平成11年度事業計画は、新入会員への祝い状の発送および歓迎会の実施・会誌11号の発送・次回総会を福岡で計画、そして期の責任者の再確認をすることなどが盛り込まれました。

特別議題として、倉友会の成り立ちそして松丘会との関わりなどの説明があり、続いて代表者会議報告のなか助成金の矛盾性（助成金は個人ではなく支部に支払われるためフィードバックを受ける会員に差ができる）が討議されたが、“倉友会は松丘会の地域支部として承認をされてはいるが、同窓会ではなく独立した会であり、その会員だけの会費での運営をめざすことに何の不都合があるのか”といわれ会員の納得を得た。最後に倉友会20周年記念事業を2003年に北九州あたりで開催予定であるが、予算的にはいくらかかるかまだ検討段階であることが報告された。

九州・山口地域といえればかなり広い範囲の地域なのに、まず県単位の歓迎会からはじめそして総会へと続くながれをはじめ、色々な気くばりなどで取りまとめられている会長をはじめ会員の皆さんの努力は大変なものだろうと想像されます。今回参加させていただき会の内容を教わり自分のいたらなさを痛感させられました。何度も出てきた“自己啓発”をあらためて自分に問い直してみる機会を得たことを感謝します。

最後に、楽しく過ごせた会に参加させていただき、会長の塩谷氏をはじめ会員の皆さんにお礼申し上げます。

平成10年12月吉日

「こんなことやっています！」コーナー

私が卒業して早17年にもなります。新しい同窓会報が届くたび、その年月を感じずにはいられません。同窓生の華々しい活躍を嬉しく思い、拝見しております。

さて、今回紹介したいのは年2回行われている川崎RT同窓ゴルフコンペです。3期生の田中（正）、太田、橋本、柴田が中心となり始めました。

学生時代からの麻雀仲間が集まっていたある日、「やはりおじさんになってきたし、ここはひとつ、ヘルシーなこともしてみるべきではなからうか?」「麻雀も腰が痛くなるしな…いいかもしれない」「陽のあたる場所に出るチャンスだな」「そーしましょう」と軽いノリで、いわば半ば思いつきで始めたものでした。はじめは4人でちんまりとやっていたのですが、人数が増えるに従い、「じゃ、コンペにするか」ということでこのカタチになりました。前回は第8回でした。岡山県を中心とした同窓生が、知り合いなどのつてをたどり、いろいろな先輩、後輩入り乱れてのコンペになっています。花の一期生から十数期生までの登録があります。職業柄いつも同じメンバーとは限りませんが、遠くは高知（3期生 横田典）、広島（3期生 東原）からも参加があります。コースは、主に岡山県が中心ですがいろいろな場所を変えて行っております。一

昨年は1期生の岩元（旧田井）さんの地元、香川県まで皆で旅行がてら出向いたこともあります。スコアはと言いますと、数人の上手い方がおられますが、後はドングリの背比べ状態です。「スコアは二の次！親睦が一番！」と皆異口同音に言ってくれることが、発起人の一人として最も喜ばしいところです。実のところは、皆の経年変化（太り具合、ハゲ具合、成人病自慢など）を確かめあっているようですが…。第5回大会は恩師紺野先生に来ていただき、場を盛り上げていただきました。

「来るものは拒まず、去るものは追わず」をモットーとしたコンペですので、お気軽にご参加ください。過去参加メンバーを列記しておきますので、お知り合いの方を通じてでも結構ですし、直接、私柴田宛でもOKです。私的なホームページ上でも随時紹介しております（URLは下記）。こちらのほうもご覧ください。

○●過去の参加者名簿（順不同、敬称省略）

岩元繁幸、末森慎治、森分直実、虫明伸二、三村浩朗、橋口龍天、田中正志、太田光一、東原道広、横田典和、橋本康司、森安明仁、柴田明佳、浜中正明、富田正二、多田善昭、鳩場祥雅、山下泰輔、門田 進、難波 隆、

小川和郎, 藤井弘毅, 松原英明, 大月寛司 その他

●●連絡先

〒708-0323 岡山県苫田郡鏡野町吉原312

芳野病院放射線科 柴田明佳

TEL 0868-54-0312 FAX 0868-54-3418

E-mail shibata@po.harenet.ne.jp

URL; http://www1.harenet.ne.jp/~shibata/kawasaki/kawasaki.html

・・・お知らせ・・・

若葉の色も目に鮮やかな, 穏やかな日々の季節となりました。同窓会も20周年を迎え, 益々の発展を期待する今日この頃ですが, 会員皆様の現況はいかがでありますでしょうか。

さて, 7月25日(日)には同窓会20周年記念の会が岡山にて開催されますが, その時期に合わせ会員相互の親睦・情報交換の場としてゴルフコンペを開催いたしたく思います。いままで, 岡山・広島・香川在住の数名を中心に数回開いていましたが, これを機会により多くの人に参加していただくということになり, お知らせした幸いです。飾らない・気取らない・堅苦しくない・思い出話に花を咲かせ, とにかく楽しいひとときを過ごせられたらと思います。

日時 7月20日(火) 海の日

9時20分 スタート

場所 岡山ゴルフ倶楽部 帯江コース

参加御希望の方は, 準備の都合上6月10日までに下記もしくは葉書にて御連絡いただければ幸いです。

3期 田中正志

藤沢脳神経外科病院 086(528)3111

713-8125 倉敷市玉島勇崎587

FAX (病院) 086(528)1251

tn32111@po.harenet.ne.jp

4期 富田正二

国立岡山病院 086(223)8111

700-8566 岡山市南方2-13-1

hosyasen@okayama.hosp.go.jp

委細は決定しだい参加者に御連絡申し上げます。

たくさんの方の参加をお待ち申し上げております。

平成10年度 第2回代表者会議事録

日時:平成11年3月13日(土)

午後3時~午後5時30分

場所:川崎医療短期大学 300号教室

出席者 支 部 長 末森 慎治

副 支 部 長 荒尾 信一

松浦 潔行

会 計 天野 貴司

坂 麻由香

監 査 小椋 一作

運営委員長 黒住 晃

運 営 委 員 水上 洋

代 表 者

1期生 井上 博一 2期生 三村 浩朗

3期生 今井 章人 5期生 山本 浩之

7期生 池長 弘幸 8期生 大島 康

9期生 川崎 晋禎 10期生 吉田 耕治

14期生 甲谷 理温 15期生 石川 哲也

16期生 内田 敏敦 18期生 村 正勝

19期生 山本 理恵

香川県地域支部長 岩元 繁幸 (以上22名)

議事の経過および結果

末森支部長のもとに平成10年度第2回代表者会を開会, 挨拶の後, 支部長を議長に選出し議事に入った。

(1) 松丘会常務理事会報告(末森)

・本年度, 卒業時の松丘会入会式は短大体育館建設中の為中止となる。

・松丘会の地域支部, 尾三会より広島地区の卒業生名簿がほしいとの事。

・川崎学園のインターネットホームページに松丘会も参加予定。

・平成12年に医療秘書科, 医用デザイン科が福祉大学へ移行予定。

(2) 支部役員について(末森)

・平成11年4月より

第20期生 代表者に山根健嗣(医療法人明芳会佐藤病院)が選任された。

(3) 平成10年度事業報告(末森)

・会報の発行(Vol. 11)

・会員名簿の充実

・第14, 16期生同窓会開催に助成

- 支部会費の徴収（年1000円）
 - 地域支部への助成
 - 地域支部総会への派遣（末森，山本，富田，黒住）
 - 20周年記念事業への準備
 - インターネット作成準備 等
- (4) 讃岐会総会（平成10年7月）の派遣報告（山本）
- 前述参照
- (5) 倉友会総会（平成10年11月）の派遣報告（黒住）
- 前述参照
- (6) 平成10年度決算報告（天野）
- 別表参照
 - 承認
- (7) 平成10年度会計監査報告（小椋）
- 会計ならびに事業計画は妥当適正に行われていることが報告された。
- (8) 平成11年度事業計画案（末森）
- 会報の発行（Vol. 12）
 - 放射線技術科支部発足20周年記念事業の準備
 - インターネット開設準備
 - 会員名簿の充実
 - 各期，各地域支部同窓会等への助成
 - 会費の徴収（年1000円） 等
- (9) 平成11年度予算案（天野）
- 別表参照
- ※20期生の会費の徴収は完納したのか？
- 完納済みである。
- (10) 九州・山口地域支部報告
- 役員欠席の為省略
- (11) 香川県地域支部報告（岩元）
- 平成11年6月に総会予定
 - 平成11年11月に会報を発行予定
 - 新入会員の歓迎会開催予定
- ※讃岐会への助成金は現状のままでよいか？
- 現状でよい。
- ※倉友会では会費の2重取りではないかと意見が出ているようだが讃岐会はいかがか？
- 現在不満は出ていない。
- (12) 放射線技術科支部発足20周年記念事業について（荒尾）
- ※合同同窓会出席人数を150人と見込んでいるが、200人に変更する。各期10人は最低でも出席の

事。

※倉友会支部長から交通費は助成できないのか。と文書で問い合わせがあった。

◦ 式典への出席ではなく，記念パーティーへの出席ということで助成はしない。

※記念パーティーの会費を以下に定める。会費は原則として前納とする。

- ①同窓会会員及びその家族（20歳以上）
前納会費 5000円 当日会費 6000円
- ②子供（小学生～20歳未満）
前納会費 2500円 当日会費 2500円
- ③子供（小学生未満）
前納会費 無料 当日会費 無料

※当日，不参加者への記念誌の購入希望を会報にて告知しては？

以上承認される。

(13) 支部会報について（黒住）

- 20周年のPRを主に

(14) 住所不明者リスト（黒住）

(15) 任期満了に伴う支部長選挙での選挙管理委員の選出並びに総会運営委員の選出（末森）

※平成12年3月末で支部長の任期が満了する。それに伴い総会を開催しその中で選挙をしなければならない。それに関する選挙管理委員5名と総会運営委員7名程度を選出してもらいたい。

◦ 平成11年3月末日までに末森に連絡することに決定。

(16) その他

特になし

以上，提案及び報告事項を承認し終了した。

平成10年度決算報告

収入の部 科 目	決算	備 考
前年度繰越金	1110642円	
同窓会(松丘会)援助金	170000円	
平成10年度支部会費	552000円	552口×1000円
第19期生支部会費	61000円	61人×1000円
利息	1762円	
合 計	1895404円	
支出の部 科 目	決算	備 考
会誌印刷費	68250円	会誌Vol. 11印刷費：68250円
通信費	152810円	会誌Vol. 11発送費：71930円 20周年開催案内状発送費：70240円 代表者会案内状発送費：1440円 切手代：

事務費	14020円	(270+1090+3220+880+400+240) 11期生 竹本さん弔電：3100円 封筒代：12810円 (長3封筒1000枚+手数料210円) 特別会計出納帳：210円
会議運営費	12318円	コピーカード代：1000円 会議：ジュース代 (4/25)：2892円, (6/20)：882円 (8/1)：2614円, (9/12)：661円 (11/7)：771円, (12/9)：771円 (2/1)：661円, (3/13)：3066円
交通費	119060円	代表者会 4/25 (総会)： 小倉一中庄 (倉友会支部長)： 20220円 高松一中庄 (讃岐会支部長)： 3280円 代表者会県内交通費：10000円 (20人×500円) 讃岐会総会 (7/4) 派遣：6560円 (2人×3280円) 倉友会総会 (11/27) 派遣： 足守一別府(役員:富田)：27060円 庭瀬一別府(役員:黒住)：26980円 会議：交通費 (500円×人数) (6/20)：2000円, (8/1)：4000円 (9/12)：1000円, (11/7)：1000円 (12/9)：500円, (2/1)：1000円 代表者会:3280円+2180円+10000円 倉友会会費納入人数 (69口×300円+120円=20820) 讃岐会会費納入人数 (9口×300円=2700)
地域支部助成金	23520円	16期生：10800円 (54人×200円) 14期生：9800円 (49人×200円) テレホンカード代：7000円 (700円×10枚)
同窓会開催助成金	20600円	
記念品	7000円	
積立金特別会計繰入金	300000円	
合計	717578円	
残高	1177826円	

平成10年度積立金特別会計決算

科目	決算	備考
前年度繰越金	600497円	
一般会計繰入金	300000円	

利息	486円	
合計	900983円	(平成11年4月1日現在)

平成11年度予算案

収入の部 科目	決算	備考
前年度繰越金	1177826円	
同窓会(松丘会)援助金	170000円	
平成11年度支部会費	550000円	550口(見込)×1000円
第20期生支部会費	48000円	48人×1000円
利息	1755円	
合計	1947581円	

支出の部 科目	決算	備考
総会運営費	200000円	
会議運営費	100000円	
会誌印刷費	300000円	
通信費	300000円	
事務費	100000円	
交通費	200000円	
同窓会開催助成金	209200円	放技科支部同窓会会員数 (1046人×200円)
地域支部助成金	40500円 7800円	倉友会会費納入人数(135口×300円) 香川県地域支部会費納入人数 (26口×300円)
積立金特別会計繰入金 予備費	450000円 40081円	
合計	1947581円	

平成11年度積立金特別会計予算案

科目	決算	備考
前年度繰越金	900983円	
一般会計繰入金	450000円	
合計	1350983円	(平成11年4月1日現在)

放射線技術科第14期生同窓会開催報告

日時 平成10年10月10日(土)

場所 一次会 瀬戸大橋温泉山幸 ゴールデンの間
二次会 アンダンテ(中庄)

出席者 磯本明日香, 井山俊之, 赤木(上野)千秋, 有働明男, 大森理江, 甲谷(笠口)実穂子,
本田(川辺)環, 甲谷理温, 杉原加誉子, 中村友広, 原田満仁, 稗田友紀, 前田典子, 松岡洋矢,
松崎静信, 安成秀人, 竹内 誠

幹事 松崎静信

コメント 今回の同窓会は、この時期に結婚する人が多かったために参加者が少なく、やや盛り上がりには欠け
ましたが、お互いの近況報告や学生の頃の話などで楽しい会となりました。

次回は、広島での開催を予定していますので多数の出席を期待します。(甲谷 記)

放射線技術科第16期生同窓会開催報告

日時 平成10年9月12日(土)

場所 一次会 山佐本陣

二次会 カラオケ合衆国

出席者 藍原 進, 赤嶺 嘉, 荒木 誠, 岩崎訓典, 内田敏敦, 王 美玲, 大道京子, 岡村千都, 菅 恒彦, 古角織世, 坂 麻由香, 島田香織, 仙波隆弘, 大西(高橋)佳恵, 高原新吾, 利光慎也, 藤井智江, 堀 浄子, 村橋加代, 柳本真紀子, 山下 猛

(川崎医療短大) 天野貴司

幹事 内田敏敦, 坂 麻由香

コメント 卒業してから4年目にして, 2回目の同窓会となりました。5年目に同窓会をやろうかなとのんびり考えていたら「今年やろうよ」と言われてあわてて準備をしたので不十分な所もいろいろあったと思いますが, 出席してくれたみなさん有難うございました。都合により出席できなかった人々には, 会えなくて残念でしたが, 次の機会を楽しみにしています。

次回同窓会はいつになるかわかりませんが, 必ずありますので, いつでも連絡がとれるように協力して下さい。

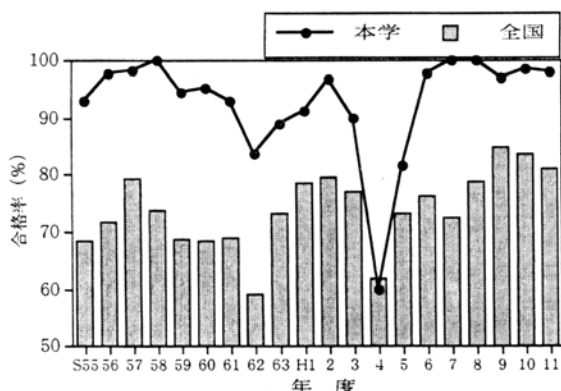
(坂 記)

トピックス

[国家試験]

第51回診療放射線技師国家試験合格発表が平成11年4月13日に行われ, 合格率97.9% (48名受験, 47名合格)であった。全国の合格率は81.0% (2366名受験, 1916名合格)で3年連続で全国の合格率が80%をこえる結果であった。

国家試験合格率の推移



[新入生]

入学者は55名で男子36名, 女子19名(第23期生)である。今回から推薦入試を再開した(募集定員15名)。18歳人口の減少, 4年生大学の影響も今年度はあまりなかったように思われる。数年ぶりに男子学生の多い入学生となった。

平成11年度入学者出身地別分布



[教員人事]

平成11年4月1日付で専任教員の天野貴司助手が講師に昇任された。

[体育館建設]

昭和48年開学以来, 使用されてきた体育館が, 学園30周年記念事業の一環として改築されることが決定し, 旧体育館を取り壊し, 平成10年12月より建設が開始されている。完成は平成11年12月予定で, 体育館の構造は鉄筋鉄骨コンクリート・鉄構造2階建てで2階にメインアリーナ(バスケットボールコート2面, バレーボールコート2面, バドミントンコート6面の設定が可能で式典時には仮設舞台, 1000席が設置可能)1階に講義室2室(340名受講可能, 1室は多目的でサブアリーナとしての使用も可能)となっている。また, 体育館建設に付随してテニスコート(5面), 駐車場, 駐輪場, 体育館から校舎, 学生寮へのアクセス用の階段の新設工事も行われる。